

令和7年度 高等部3学年職業講話



4月24日（木）5・6時間目、高等部3年3組の生徒4名を対象に職業講話が行われました。県南障がい者就業・生活支援センター（通称：まごころステーション）より板橋様を講師にお迎えし、「働くための心構え」というテーマで講話をいただきました。講話では、「就職後に起こる困りごと」としていくつかの事例紹介や様々なシチュエーションを想定したクイズなど、具体的なお話をたくさんしていただきました。講話を通し、生徒たちは働く上でコミュニケーション（報告・連絡・相談）が大切であること、そして、働くために必要となる力は日々の積み重ねによって身に付いていくことなどを学んだようです。質問も積極的に行い、これからの進路実現に向けて有意義な時間となりました。

【 講話・演習の様子 】

